

## 「きぼう」利用の週間予定表

2013年9月26日現在

月日	曜日	イベント内容	
9月23日	月	[継続実施中] ○船内利用 ・Resist Tubule実験 ・Stem Cells実験 ・Space Pup実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション(SEDAP) ・全天のX線天体の監視(MAXI) ・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得(SMILES) ・ポート共有実験装置(MCE)の実験機器の運用	
9月24日	火		
9月25日	水		・Ice Crystal2実験準備作業
9月26日	木		
9月27日	金		・Dynamic Surf実験準備作業
9月28日	土		・Area PADLES設置作業
9月29日	日		

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は2013年9月25日現在の予定であり、計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語 Ice Crystal2実験: 生体高分子の関与する氷結晶成長 - 自励振動成長機構の解明  
 (代表研究者: 古川 義純 北海道大学 低温科学研究所 所長)  
 PADLES: ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術  
 Resist Tubule実験: 植物の抗重力反応機構 - シグナル変換・伝達から応答まで  
 (代表研究者: 保尊隆享 大阪市立大学大学院教授)  
 Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)  
 Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)  
 SEDAP: 宇宙環境計測ミッション装置  
 MAXI: JEM搭載全天X線監視装置  
 SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ  
 Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測

## 「きぼう」利用の週間予定表

2013年9月26日現在

月日	曜日	イベント内容	
9月30日	月		[継続実施中] ○船内利用 ・「きぼう」船内の宇宙放射線計測 (Area PADLES) ・Resist Tubule実験 ・Stem Cells実験 ・Space Pup実験 ○船外利用 ・宇宙環境計測ミッション (SEDA-AP) ・全天のX線天体の監視 (MAXI) ・4K極低温機械式冷凍機の技術データ取得 (SMILES)
10月1日	火		
10月2日	水	Dynamic Surf 実験	
10月3日	木	Dynamic Surf 実験	
10月4日	金		
10月5日	土	Dynamic Surf 実験	
10月6日	日		

注: 日付は日本時間

注: 上記の予定は2013年9月25日現在の予定であり、計画の見直しによって変更される可能性がある。

- 略語    Dynamic Surf実験: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価  
 (代表研究者: 鴨谷 康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門教授)
- PADLES: ライフサイエンス宇宙実験のための受動積算型宇宙放射線計測技術
- Resist Tubule実験: 植物の抗重力反応機構—シグナル変換・伝達から応答まで  
 (代表研究者: 保尊隆享 大阪市立大学大学院教授)
- Stem Cells実験: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
 (代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
- Space Pup実験: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
 (代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
- SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
- MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
- SMILES: 超伝導サブミリ波リム放射サウンダ